

スタッフ紹介

○理学療法士1名 作業療法士3名 言語聴覚士1名（非常勤）
平均経験年数10年以上のスタッフで協会認定の資格や住環境などの
専門の資格・運動指導や在宅支援のスペシャリストが在籍しています。

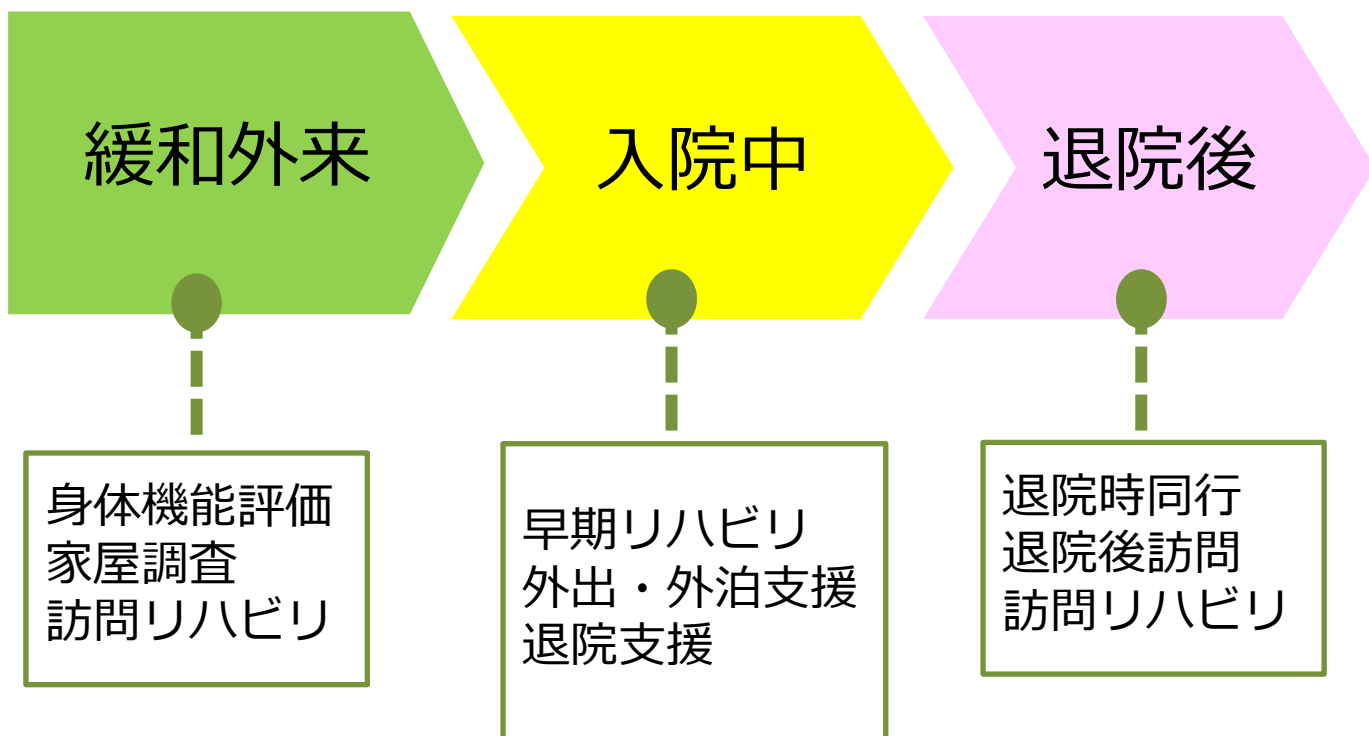


- ① 理学療法士
山本 浩由
認定理学療法士（臨床教育）
介護予防推進リーダー
LSVT BIG認定セラピスト
- ② 作業療法士
福見 鉄心
訪問リハビリテーション管理者研修
全課程修了
- ③ 作業療法士
川内 大貴
福祉住環境コーディネーター
- ④ 作業療法士
坂谷 真奈美

リハビリテーション科

当院は緩和外来通院中から退院後まですべての期間でリハビリスタッフが介入できる体制をとっています。

リハビリスタッフは理学療法士1名・作業療法士4名・言語聴覚士1名体制となっております。



緩和外来でのリハビリテーション

○身体機能評価

緩和外来に来られた方に対して歩くスピード・足の力・バランス能力・握力などの身体機能評価を行っています。



○家屋調査

外来通院早期からご自宅に伺わせて頂きご自宅の環境を把握し本人様の希望に合わせて福祉用具の検討や家屋・サービス調整を行い在宅療養が継続して行えるようにしています。また今後本人・ご家族がどのように過ごしたいか、大切にしていることなどの意向の確認を行っています。



○訪問リハビリ

安全に在宅療養を送るために訪問リハスタッフがご自宅に伺い、日常生活動作の練習やご家族様の介護指導・環境調整・軽負荷運動などを行い、本人・ご家族が希望する在宅療養を支援いたします。



入院中のリハビリテーション

○早期リハビリ介入

入院中のリハビリテーションとして入院早期からリハビリ介入を行っております。その日の体調・ご本人の希望などを確認しながら1日1回20～40分程度リラクゼーションや軽負荷での筋力トレーニング・歩行練習・日常生活に必要な動作の練習を行っています。



○外出・外泊支援

入院中に「外に行きたい」や「1時間でも家に帰りたい」などの希望に合わせて外出・外泊の支援を行っています。本人の体調に応じてリハビリスタッフや看護師・医師が同行することが可能です。また外出・外泊先がご自宅の場合は事前にご自宅で安全に過ごせるか確認のためリハビリスタッフが家屋調査させて頂く場合もあります。



入院中のリハビリテーション

○退院支援

退院が決まった際は退院先で安心安全に過ごせるようにご本人・ご家族、在宅サービススタッフなど多職種でサービスの調整や福祉用具の導入の検討・退院先の環境の調整などを話し合います。また必要に応じて介助方法の指導を行っております。



退院後リハビリテーション

○退院時同行

退院時に自宅周辺に坂道や階段などがあり家までの移動が不安な場合や自宅内動作、環境の確認のため看護師・リハビリスタッフが同行する場合があります。



○退院後訪問

退院後、ご自宅で安全・安心に療養できているかリハビリスタッフが訪問して確認を行っています。また在宅療養で不便な点があれば在宅スタッフへの情報共有を行います。福祉用具を導入していた場合にそれらが安全に使用されているかの確認なども行っています。



退院後リハビリテーション

○訪問リハビリ

ご自宅で安心して過ごせるように、退院後もご希望があれば当院のリハビリスタッフがご自宅に訪問させていただき、身体機能・日常生活動作維持のためのリハビリはもちろん、サービスの提案や調整、家で過ごしやすくするための家屋環境の設定を行います。

<訪問リハビリ実施の内容>

症状観察

バイタル測定 症状の確認
PS、PPI評価 痛みの評価

包括的に利用者の状態を把握し
主治医や訪問看護師と密に情報共有を行う

身体活動

身体機能評価 ADL練習
環境調整 介護指導
リラクゼーション

心理面の支援

スピリチュアルケア
ナラティブアプローチ
家族との会話
意思決定支援